



## 各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

### 那須岳 [ 噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常） ]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

### 草津白根山 [ 噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常） ]

地震活動や地殻変動には特段の変化はみられませんでした。湯釜火口内の北壁や水釜火口の北から北東側にあたる斜面で引き続き熱活動の高まりがみられています。

山頂火口から概ね 500m の範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒が必要です。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られます。周辺の窪地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留する事がありますので、注意が必要です。

### 浅間山 [ 火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制） ]

火山性地震のやや多い状態が継続しています。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2 月の噴火以降減少していますが、2008 年 7 月以前と比べて多い状態が続いています。

今後も山頂火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がありますので、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要です。また、風下側では、降灰および風の影響を受ける小さな噴石に注意が必要です。

### 新潟焼山 [ 噴火予報（平常） ]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

### 御嶽山 [ 噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常） ]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

### 白山 [ 噴火予報（平常） ]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

### 富士山 [ 噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常） ]

国土地理院の観測によると、山体周辺の GPS による地殻変動観測で、2008 年 8 月頃から地下深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びの変化が認められます。

その他の観測データで浅部の異常を示す変化はなく、噴火の兆候は認められません。

### 箱根山 [ 噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常） ]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

### 伊豆東部火山群 [ 噴火予報（平常） ]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

### 伊豆大島 [ 噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常） ]

地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続しています。短期的には 2008 年夏からの伸びの変化が 2009 年 1 月頃からほぼ停滞しています。

今後の火山活動に注意する必要がありますが、現在は静穏な状況で、三原山山頂火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

### 三宅島 [ 火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制） ]

多量の火山ガス放出及び火山性地震のやや多い状態が続いています。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に対する警戒が必要です。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるところでは火山ガスに対する警戒が必要です。降雨時には土石流にも注意が必要です。

### 八丈島 [ 噴火予報（平常） ]

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

硫黄島 [ 火口周辺警報（火口周辺危険） ]

独立行政法人防災科学技術研究所の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過しています。国土地理院の観測によると、2006 年 8 月以降見られている島全体が隆起する地殻変動は、2009 年 5 月中旬頃から隆起の傾向が鈍化しています。

硫黄島では引き続き火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に対する警戒が必要です。

福徳岡ノ場 [ 噴火警報（周辺海域警戒） ]

これまでの海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊による上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面に、長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

福徳岡ノ場では小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められず、予報警報事項に変更はありません。